

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成22年11月25日 (2010.11.25)

【公表番号】特表2010-532723(P2010-532723A)

【公表日】平成22年10月14日 (2010.10.14)

【年通号数】公開・登録公報2010-041

【出願番号】特願2010-514238(P2010-514238)

【国際特許分類】

B 4 1 N 10/04 (2006.01)

B 3 2 B 15/08 (2006.01)

【F I】

B 4 1 N 10/04

B 3 2 B 15/08 E

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月30日 (2010.9.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷用ロールのためのコーティングを提供する方法であって、前記コーティングは、以下では「金属で裏打ちされた印刷用ブランケット」と呼び、少なくとも 1 つの金属層 (1) と、1 以上の上部層 (2) と、前記金属層 (1) の底面に設けられるプラスチックシート (3) とを有し、前記方法は、

前記プラスチックシート (3) の面のうち前記金属層 (1) と接触する面、および、前記金属層の面のうち前記プラスチックシートと接触する面の少なくとも一方にヒートシール材料の 1 以上の層 (4) を塗布する段階と、

前記プラスチックシート (3) を前記金属層 (1) に熱接着する段階とを備える方法。

【請求項 2】

前記ヒートシール材料は、熱可塑性ポリウレタン、ポリ塩化ビニル、酢酸ビニルを含む共重合体、熱硬化性ポリウレタン、ポリエステル、ポリアミド、ポリオレフィン、フェノール樹脂ベースの膜、エポキシ接着剤、ポリウレタン接着剤、ポリアクリル酸接着剤という複数の材料のうち 1 以上を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ヒートシール材料の 1 以上の層 (4) は、前記複数の材料のうち 1 以上を含む材料によって形成される単一層構造である請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ヒートシール材料の 1 以上の層 (4) は、前記複数の材料のうち 1 以上を含む材料によって形成される多層構造である請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

熱接着促進剤として、前記ヒートシール材料の 1 以上の層が塗布される前に、「プライマー」タイプの補完層が、前記金属層 (1) または前記プラスチックシート (3) に塗布される請求項 3 または請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記プラスチックシート (3) は、折り返されて前記印刷用ロールに設けられているギ

ギャップに挿入される端縁（１´）を除いて、前記金属層の前記底面の大部分に塗布される請求項 1 から 5 の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記熱接着する段階は、前記プラスチックシート（３）の全面を対象とする請求項 1 から 6 の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

前記熱接着する段階は、前記プラスチックシート（３）の端縁のみ、特に、いわゆる「前側端縁」である端縁（３´）のみを対象とする請求項 1 から 7 の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 9】

少なくとも 1 つの金属層（１）と、１以上の上部層（２）と、前記金属層（１）の底面に設けられるプラスチックシート（３）とを備える、金属で裏打ちされた印刷用ブランケットであって、

前記プラスチックシート（３）の前記金属層（１）と接触する面、および、前記金属層の前記プラスチックシートと接触する面の少なくとも一方は、ヒートシール材料の 1 以上の層（４）によってコーティングされており、前記プラスチックシート（３）は、熱接着によって、前記金属層（１）に固着されている金属で裏打ちされた印刷用ブランケット。

【請求項 10】

前記ヒートシール材料は、熱可塑性ポリウレタン、ポリ塩化ビニル、酢酸ビニルを含む共重合体、熱硬化性ポリウレタン、ポリエステル、ポリアミド、ポリオレフィン、フェノール樹脂ベースの膜、エポキシ接着剤、ポリウレタン接着剤、ポリアクリル酸接着剤という複数の材料のうち 1 以上を含む請求項 9 に記載の金属で裏打ちされた印刷用ブランケット。

【請求項 11】

前記ヒートシール材料の 1 以上の層（４）は、前記複数の材料のうち 1 以上を含む材料によって形成される単一層構造である請求項 10 に記載の金属で裏打ちされた印刷用ブランケット。

【請求項 12】

前記ヒートシール材料の 1 以上の層（４）は、前記複数の材料のうち 1 以上を含む材料によって形成される多層構造である請求項 10 に記載の金属で裏打ちされた印刷用ブランケット。

【請求項 13】

熱接着促進剤として、「プライマー」タイプの補完層を備え、前記補完層は、前記ヒートシール材料の 1 以上の層が塗布される前に、前記金属層（１）または前記プラスチックシート（３）に塗布される請求項 11 または請求項 12 に記載の金属で裏打ちされた印刷用ブランケット。

【請求項 14】

前記プラスチックシート（３）は、折り返されて印刷用ロールに設けられているギャップに挿入される端縁（１´）を除いて、前記金属層の前記底面の大部分に塗布される請求項 9 から 13 の何れか 1 項に記載の金属で裏打ちされた印刷用ブランケット。

【請求項 15】

前記熱接着は、前記プラスチックシート（３）の全面を対象とする請求項 9 から 14 の何れか 1 項に記載の金属で裏打ちされた印刷用ブランケット。

【請求項 16】

前記熱接着は、前記プラスチックシート（３）の端縁のみ、特に、いわゆる「前側端縁」である端縁（３´）のみを対象とする請求項 9 から 15 の何れか 1 項に記載の金属で裏打ちされた印刷用ブランケット。